

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和05年12月22日

計画の名称	横手駅東口市街地再開発												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	横手市												
計画の目標	JR横手駅東口周辺地区は中心市街地に位置付けられているが、昭和50年代の土地区画整理事業施行当時に建築された建築物の老朽化が進み空き店舗が増加するなど、駅前としての魅力が失われてきている。 中心市街地の衰退は消費活動の停滞やにぎわいの喪失へと繋がることから、再び市街地に活気とにぎわいを呼び戻すため、空き店舗など中心市街地の空洞化対策とコンパクトシティの推進に伴う都市機能の誘導、インフラ及び老朽建築物の更新を一体的に実施し、中心市街地の活性化を図ることを目的とする。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	6,754	A	6,754	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H31当初)	中間目標値 (R03末)	最終目標値 (R05末)
1	市道駅東線の一当りの交通量 市道駅東線における歩行者及び自転車通行数を600人/日(H31)から、650人/日(R05)に増加 市道駅東線における歩行者・自転車通行数を測定する。	600人/日	500人/日	650人/日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	横手市	間接	組合	-	-	横手駅東口第二地区第一 種市街地再開発事業	施行地区 A=1.7ha	横手市						6,690	1.06	-
	A16-002	住宅	一般	横手市	間接	組合	-	-	基本計画等作成等事業	施行区域 A=1.7ha	横手市						64	1.06	-
										小計						6,754			
											合計						6,754		

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
横手市建設部都市計画課による交通量調査実施	令和4年10月
	公表の方法
	インターネット上の横手市ホームページ内で公表する
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市道駅東線における歩行者及び自転車通行数 H31...600名 R04...804名
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	第二地区周辺の空き店舗へ飲食店等の出店が見られた
特記事項（今後の方針等）	
横手駅東口第二地区第一種市街地再開発事業は、引き続き社会資本整備総合交付金事業により、インフラ及び老朽建築物の更新を一体的に実施し中心市街地の活性化を図っていく	

